

R80を活用した ふりかえりにおけるシェアリング

~もっと授業が楽しくなる! 「ふりかえり」のヒケツ~

三原市教育委員会

1 友達と「シェア」すると、こんないいことがある!

5つの「あ」

- (1) あたまの整理ができる (2) あたらしい視点がもらえる
(3) あんしんして言えるようになる (4) あいてを大切に聴けるようになる
(5) あいてに認められる

(1) あたまの整理(せいり)ができる

「今日、何がわかったかな?」と言葉にして伝えると、頭の中がスッキリ整理されて、学んだことを忘れにくくなります。



(2) あたらしい視点(してん)がもらえる

友達の自分とはちがう考えを聞くと、「あ、そんな考え方もあったんだ!」と、新しい発見ができます。



(3) あんしんして言えるようになる

「この学級なら、どんな考えも受け止めてもらえる」という安心感が、みんなを成長させます。



(4) あいてを大切に聴(き)けるようになる

友達の話を「うん、うん」と心をこめて聴くことで、相手を思いやる優しい気持ちが育ちます。



(5) あいてに認(みと)められる

自分の考えを「いいね!」と認められると、自信がついて「次も頑張ろう!」というパワーになります。



2 授業のふりかえりは、次のステップで進めましょう。

- (1) まずは自分と向き合う(R80を書く)
- (2) ペア(2人)でシェア(伝え合う)する
- (3) お互いに「いいね!」を伝える
- (4) みんなでシェア(伝える)する
- (5) 先生からのアドバイス

(1) まずは自分と向き合う(R80を書く)

ノートやプリント、クロームブックに自分のふりかえりを書きましょう。



(2) ペア(2人)でシェアする

ペアで、順番に書いたことを伝えましょう。大切な考えをシェアしてもらうのだから、真剣に聞きましょう。



(3) お互いに「いいね!」を伝える

シェアしてもらったら、「その考えの〇〇がすごいね!」「〇〇には気づかなかった!」と、聴く人は相手のいいところを見つけて褒めましょう。
※ペアの順番を交代します。



(4) みんなでシェアする

学級全体でシェアします。最初は先生が指名することもあります。慣れてきたら、「〇〇さんの考えがすごく素敵だったので、みんなに広めたいです!」と、友達の意見を紹介してみましょう。



(5) 先生からのアドバイス

学級全体でシェアしたふりかえりの中から、先生が「この視点はすごい!」という宝物を見つけ出します。先生のアドバイスを聞くことで、「次はあんなふう書いてみよう!」と、さらにふりかえりのレベルが上がっていきます。



「ふりかえり」は、自分を育てる大切な時間です。「自分はどう感じたか」を素直に出すこと(自己開示)が、学びを深める一番の近道です。